

コロニアルクアッド

耐候性グレード ★★	保証 製品 本体	厚み 5.2mm	1坪当たりの重量 約68kg	一般名称 平形屋根用スレート瓦5.2 (一文字)	適用地域 一般施工地域 ○ 積雪施工地域 ○ 施工不可地域 ×	不燃材料認定番号 NM-2093	屋根30分耐火構造 FP030RF-1935-1 (硬質木片セメント板18mm以上)	平成12年建設省告示第1399号 (平成30年改正)
---------------	----------------	-------------	-------------------	--------------------------------	------------------------------------	---------------------	--	-------------------------------



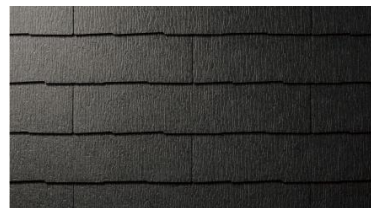
CC262KW
ネオ・ブラック



CC275KW
パール・グレイ



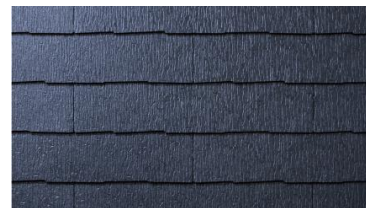
CC225KW
シルバー・ホワイト



CC221KW
ココナッツ・ブラウン



CC277KW
ウェザード・グリーン

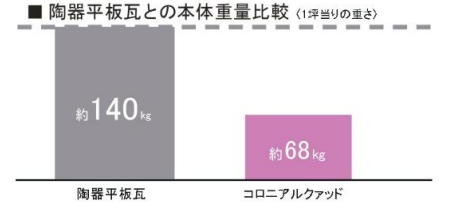


CC226KAW
ミッドナイト・ブルー

災害からまもる

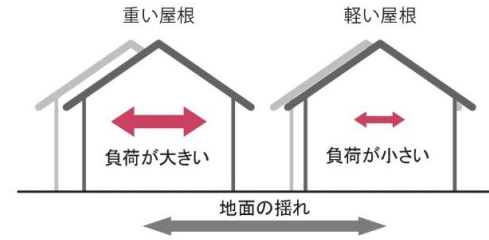
軽い屋根の減震効果で、地震時の揺れを軽減します。

建物は重量が重いほど地震時の揺れが大きくなり、重心が高ければ揺れはさらに増大します。カラーベストは全商品が一般的な陶器平板瓦の約1/2という軽さ。建物の総重量を軽く、重心を低くでき、住まいの減震効果が期待できます。



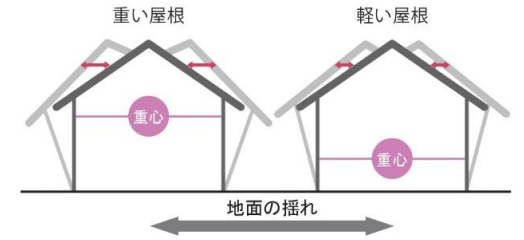
1 建物の重量を軽く

屋根が重いと大きく揺れ、建物に余分な負荷がかかりますが、屋根を軽くすると揺れとその負荷を小さくできます。



2 建物の重心を低く

軽い屋根で建物の重心を低くすれば安定感がより高まるため、地震時の建物の揺れ幅を小さくできます。



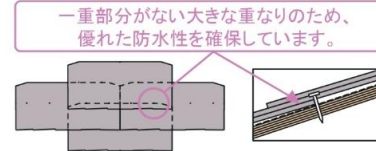
※屋根の重量だけが違う同じ建物に同じ加速度の力を与えた場合、建物にかかる負荷や揺れの違いをイメージしています。

■ 暴風・豪雨の影響を受けにくい設計

屋根材の大きな重なりと下葺材で豪雨でも漏水を抑えます。

カラーベストは屋根材で一次防水を、下葺材で二次防水する2段階の防水設計。激しい雨天時でも水漏れを抑えます。

■ 防水試験 (社内試験)



一重部分がない大きな重なりのため、優れた防水性を確保しています。

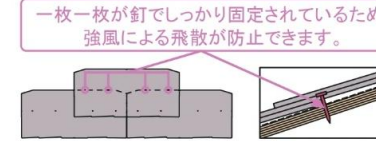
■ 防水試験結果

品名	表面への滲水量	備考
カラーベスト	微少	—
セメント洋瓦	多	ジョイント部より浸入
陶器瓦	多	ジョイント部より浸入

屋根材の一枚一枚を釘で固定して、ズレや飛散を防ぎます。

一枚一枚の屋根材を4本の釘で固定する釘留め方式で、強風による屋根材の飛散やズレを最小限に抑えます。

■ 耐風試験 (社内試験)



一枚一枚が釘でしっかり固定されているため、強風による飛散が防止できます。

■ 耐風試験結果

品名	フラットリング=風によるバタつき				
	20m/S	30m/S	40m/S	50m/S	60m/S
カラーベスト	異常なし	異常なし	フラットリング	フラットリング	飛散
セメント洋瓦	異常なし	異常なし	フラットリング	フラットリング	飛散
陶器瓦	異常なし	異常なし	フラットリング	フラットリング	飛散

風速60m/sの試験でも飛散しませんでした。

(屋根材施工方法: 標準施工)

【防水試験条件】 ●散水量: 240mm/hr ●風速: 30m/s ●試験時間: 10分間 ●面積: 約2m² ●4寸勾配、流れ長さ約2m
 【耐風試験条件】 ●風速: 20m/s~60m/s(整流) スマートメタルは35m/s~60m/s(整流) ●試験時間: 10分間 ●面積: 約4m² ●4寸勾配、流れ長さ約2.5m
 防水試験/耐風試験は社内で行った試験で、結果はあくまでも性能評価の目安です。台風などの自然の風とは異なります。
 ※ケイミュー屋根材には高い防水性がありますが、2次防水としての屋根下葺材は必ずご使用ください。
 ※瓦の種類によって耐風性能は変わります。※耐風基準は別途建築基準法に準じて設定しております。